

学校だより：

岩中リポート

第42号

令和2年12月11日（金）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

スクール・サポート・スタッフの先生が勤務されました！

今週の月曜日、7日より本校に「スクール・サポート・スタッフ」（新型コロナウイルス感染防止対策事業より）が配属されました。主な業務は先生方の多忙化解消及び新型コロナウイルス感染防止対策のための先生方のお手伝いとなります。お名前は●●●●●さん（市内在住）です。●●さんは以前に小学校の先生や支援員の経験もある方です。本校での主な業務は消毒作業や給食の配膳の補助、授業の準備等を行っています。●●さんは月～金曜日で1日5時間（午前中）の勤務となります。全校生徒には7日のお昼の放送で紹介させていただきました。生徒の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。なお、スクール・サポート・スタッフは市内の全小・中学校に配属されております。●●さんは人物的にもたいへんにすばらしい方で教職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。来年の3月31日までよろしくお願いいたします。



（自己紹介される●●さんより）

席書大会で本校生徒2名が選出されました。

第60回新春書道展・席書大会が令和3年1月11日（祝・月）に須賀川アリーナで開催されます。一次審査に参加した314名から見事に一次審査を通過した148名が本大会へと出場します。本校からは2名の生徒が選出されました。なお、中学校の部は62名の中から33名が一次審査を通過しました。本番での頑張りを期待しています。参加する生徒は以下のとおりです。

1年生の部 課題「海辺の光」 参加生徒 ●● ●●さん（1の1）

3年生の部 課題「技術革新」 参加生徒 ●● ●●さん（3の1）

なお、●●さんは小学校1年生より出場しており、今回で連続7回目です。●●さんは小学校5年生より出場しており、今回で連続5回目だそうです。●●さんは昨年度も参加し立派な書を書き上げました。生徒の皆さんもご存じのように、その作品が生徒昇降口ホールに今も展示されています。ぜひ全校生徒の皆さんも、今後の自分自身の「書」のためにお手本にしていだければと思います。また、書道は大人になってから必ず役立つものと思っています。いくらPC機器が発達してもやはり、自分で書く文字の美しさにかなうものはありません。私の年齢にもなるとせめて筆ペンだけでも上手く書けたらと思う今日この頃です。毎日の学習も含めて、何でも若いうちに身に付けることが大切です。2名の生徒の大会当日のご活躍を期待しながら、全校生徒と全教職員で応援したいと思います。



追伸）授業を毎日参観させていただいておりますが、そのなかで、生徒の鉛筆（シャープペンやボールペンなど）の持ち方が気になる生徒が数多く見られます。「よくこんな持ち方で文字が書けるな～」と逆に感心させられます。鉛筆の持ち方や箸の持ち方など、最近日本文化の良さやすばらしさが少しずつ崩れかけているようにも思います。ぜひ、ご家庭におかれましてもお子さまの持ち方をご覧いただければと思います。その他にもこのようなことがたくさんある・出てきているのではないかと感じさせられました。

「授業参観・学年懇談会」、お世話になりました。また、同日に「学校評議員会」「PTA 役員会」も行われました。

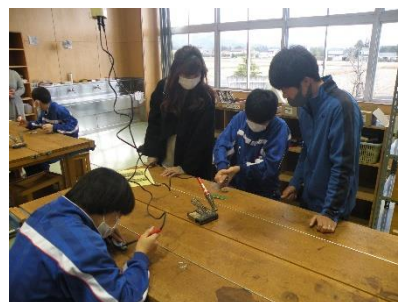
先週の4日（金）に行われました授業参観・学年懇談会では、お忙しいなか多数のご参加いただきましてありがとうございました。コロナ禍の影響でいつもとは違った形での実施となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力で充実したすばらしい内容のものとなりました。心より御礼申し上げます。なお、今後もお子さまのことで何か相談したいことや悩んでいることなどありましたら、いつでも担任までご相談いただければと思います。また、同日に学校評議員会・PTA 役員会も開催されました。お忙しいなか、ご参加いただきましてありがとうございました。



（1の1、理科より）



（1の2、英語より）



（2の1、技術より）



（2の2、国語より）



（3の1、社会より）



（3の2、国語より）



（りんどう、理科より）



（学校評議員会より／授業参観と話し合いの様子より）



いよいよ進路も本格化してきました。

12月10日（木）の放課後に校長面談（第1号）が行われました。少し緊張していた様子でしたが、志望の動機や卒業後の進路、将来の夢など質問された内容にきちんとした態度で受け応えてできていました。マスクを着用していたため、表情はよく分かりませんでしたが、聞き取りやすい声の大きさと質問された内容への受け応えでその生徒の良さを十分に感じ取ることができました。緊張するのはどの学校の生徒も同じです。どんな場面でも平常心で臨んでください。



～ 本校ホームページ、アクセス数123万件を突破しました。今後ともよろしくお願いいたします。 ～